

七高SSH通信

～七尾高校理数科だより～

H26・9・29
石川県立七尾高等学校
SSH推進室
平成26年度 第6号

マス・フェスタ2014

8月23日（土）、数学に特化したSSH行事である第6回マスフェスタ〈全国数学生徒研究発表会〉が大阪市で開催されました。

全国のSSH校が集まり、『数独と数陣』、『穴あき魔方陣』、『因子分析を用いた教科間の相関関係の考察』など興味深い研究が発表されました。

本校からは26Hの西くんと山口くんが、課題研究『ピザの定理の拡張』をテーマに口頭発表とポスターセッションに参加しました。数学好きが集まったこの大会を十分に楽しんできたようです。この研究については、校内の課題研究発表会でも発表する予定です。



♪ ザ・サイエンスショー ♪

9月13日（土）、七尾市立御祓中学校の学校祭でサイエンスショーを披露しました。内容は「大道仮説実験バンジーチャイム演奏会」という音の実験です。七尾高校理数科1年生の生徒4名が、中学生を前に体育館のステージで行いました。

真ちゅうのパイプは長さにより音が異なります。

このことを利用して、音楽を演奏するのが「バンジーチャイム」です。ビッグベンの時報（教室のチャイムのメロディ）や、「大きな古時計」を演奏しました。そして、最後の中学生の希望者による「星に願いを」では演奏が終わると、体育館の中で拍手が鳴り響きました。



● フロンティアサイエンスⅠ （第1学年理数科） ●



「地学実習」（9月16日）

金沢大学理工学研究域自然システム学系の神谷隆宏先生の指導のもと、金沢市大桑町犀川河床にある大桑層（おんまそう）で「地学実習」を行いました。

神谷先生から「石川の地質（能登半島の地形や、日本海の形成）」についての講義を受けた後、大桑層へ移動し貝化石の収集をしました。採集した化石は金沢大学で、4人の学生の支援を受けながらクリーニングと同定作業をしました。

大変珍しい、ホオジロザメの歯の化石を発見した生徒、ホタテの化石を大量に集めた生徒等、みんな100万年ほど前の時代に思いをはせながら、作業を進めました。

今後は、最終・クリーニングおよび同定作業をした化石をもとに、化石と当時の環境や、当時の環境の変化等について探究活動を行い、プレゼンテーションソフトを用いた発表会を行います。

